

埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

| | | | | | | |
|--------------|--|-------|--------------------------------------|-------|-------------------|-------|
| 種別 | 知的障害 | 学部・学科 | 高等部 生産技術科 家政技術科 工業技術科 環境・サービス科 | 児童生徒数 | (男) 164 (女) 72 | 計 236 |
| ホームページ | http://www.saitamasakura-sh.spec.ed.jp/ | | | | | |
| アクセス | J R 京浜東北線・北浦和駅西口より西武バス 大久保団地東下車 徒歩1分 J R 埼京線・南与野駅北入口より西武バス又は国際興業バス 大泉院通り下車 徒歩5分 | | | | | |
| 教育課程等の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・職業教育に重点をおいた教育課程を編制(4学科・8コース制) ・週31.6時間のうち、15.6時間は専門教科を履修 ・接客サービスコースによるカフェ桜家営業(毎週火・木曜日) ・環境・サービス科によるコミュニティショップ桜営業(毎週木曜日) ・プラザウエストでの出張販売(隔週火曜日) | | | | | |
| 特色ある学校行事や部活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・体育祭(学年対抗) ・文化祭(各学科の製品作りの実演・販売、学年の合唱) ・部活動(運動部6部、文化部4部の各種大会やコンクールへの積極的な参加) ・校外・校内宿泊学習を通じた、自立生活に向けた学習 ・職場見学、社会体験学習、修学旅行等を通じた、社会参加に向けた学習 ・産業現場等における実習を1年生から3年生まで年間を通じて実施 ・企業向け学校公開、障害者雇用セミナーの実施(各1回) ・全国障害者スポーツ大会出場選手を輩出(H30、R1 陸上競技) ・アビリンピック全国大会出場選手を輩出(H30、R1 喫茶サービス部門、R1 ビルクリーニング部門、R1 オフィスアシスタント部門) | | | | | |
| 家庭・地域との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会を年6回開催 ・常盤高等学校との交流学習(カフェ桜家、文化祭参加) ・近隣保育園、小学校との交流学習(芋ほり体験、小学生お仕事体験教室) ・桜区との連携(プラザウエスト販売学習、親子木工教室、木製コースター製作配布等) ・企業との連携(ローソンとのコラボ商品開発「もっちりとしたさくらあんぱん」関東甲信越のローソン店舗にて販売～H31.3) ・自治会との連携(地域祭りの参加、敬老会、学校応援団として学校行事への協力) ・地域清掃(埼玉大学、常盤高等学校、桜区役所、埼玉大学通り(北浦和駅まで)) | | | | | |
| 進路について | <ul style="list-style-type: none"> ・一般就労の実現と職場定着の向上を目指す ・開校からの企業就労率は平均90%以上、就労定着率も90%以上となっている ・本人にあった就職を選定(移行支援施設や職業訓練校を選択する場合もあり) ・年間を通じた産業現場等における実習を通じたジョブマッチング ・就労支援連絡会を通して、地域の障害者就労支援センターと連携強化および卒業時には全ての生徒について支援の引継ぎ | | | | | |

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

一人一人の夢の実現 適正就労100% ～本物の社会で生きて働く力を育む学校～

職業学科の紹介

生産技術科

【農園芸コース】

- 野菜・草花等の栽培管理及び販売
- 【フードデザインコース】
- パンを中心とする食品の製造販売

家政技術科

【接客サービスコース】

- カフェの営業や弁当の製造販売
- 【服飾デザインコース】
- 縫製加工、衣服、袋物等の製作販売

工業技術科

【木エコース】

- 木工機械の取り扱い、木材品の製作販売
- 【インテリアコース】
- クラフト加工等インテリア製品の製作販売

環境・サービス科

【オフィスサポートコース】

- 事務作業や販売活動
- 【メンテナンスコース】
- 清掃機械の取り扱い、ビル清掃等



求める生徒像

- 健康管理ができ、毎日休まず登校し学習等に取り組む
- ルールやマナーを守り、周囲と協力して行動することができる
- 障害や特性を理解・受容し、自己を伸ばしたいという意欲がある
- 就労を目指し、体験学習をはじめ学校生活に意欲的に取り組む

さいたま桜のマスコット
サクロウくん

さいたま桜の進路指導

社会で生きて働く力を着実に育み、一般就労の実現と職場定着の向上に向けて



校訓 「さ・く・ら」の精神

【めざす生徒像】

さわやかな前進

自分から挨拶ができ、物事に積極的に取り組むことができる生徒

くり返しによる自信

日々努力を積み重ね、自分に自信を持てる生徒

らしくする姿勢

自立を目指す校生らしく行動し、仲間と共に夢の実現をめざす生徒

本校の特色

■専門教科を中心とした授業

週31、6時間の授業のうち、15、6時間は専門教科です。その他の教科も、「働く力」を育むため、精選した授業内容になっています。

■産業現場等における実習

働きたいという意欲と就労に向けた自信を育み、3年後の就労を目指して、年間1～3週間程度の現場実習を行っています。

■地域との連携

各学科が製造した製品販売（毎週木曜日）や喫茶店の営業（毎週火・木曜日）等を行い、近隣の施設や道路・公園の清掃、地域行事への参加などに積極的に取り組んでいます。

主な行事

- | | |
|-----------|------------|
| 桜勇祭（体育祭） | 桜輝祭（文化祭） |
| 修学旅行 | 職場見学 |
| 生徒会役員選挙 | 校内宿泊（3年） |
| 校外宿泊（1年） | 自立生活訓練（3年） |
| 障害者スポーツ大会 | アビリンピック |

部活動

- 運動部
陸上競技部・男女バスケットボール部・サッカー部
ダンス部・ウォーキング部・男子バレーボール部
- 文化部
音楽部・鉄道部・家庭科部・美術部

さいたま桜高等学園は、障害者の「働きたい！」を応援します